

保養協発第6-073号
令和6年12月13日

会員各位

一般社団法人 全国保育士養成協議会
会長 汐見 稔 幸
(公印省略)

令和6年度保育士養成研究所第2回研修会のご案内

時下 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より本会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度の研修会のテーマは、昨年度に引き続き、「こども政策の転換期における保育士養成を考える」としました。「令和5年12月に「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン（はじめの100か月の育ちビジョン）」が閣議決定されました。その目的と意義は、生涯にわたる身体的・精神的・社会的ウェルビーイングの向上です。そして、こども基本法の理念にのっとり整理した5つのビジョンの一つは、「安心と挑戦の循環」を通してこどものウェルビーイングを高めることとされ、乳幼児の育ちには「アタッチメント（愛着）」の形成と豊かな「遊びと体験」が不可欠と示されています。

そこで本研修会は、【豊かな「遊びと体験」をどのように保障するのか】をサブテーマとし、改めて、豊かな「遊びと体験」とは何か、豊かな「遊びと体験」を保障するにはどのようなことが必要なかを議論する場としたオンラインによる研修会を、別紙の要領で開催いたしますのでご案内いたします。

ご照会先

一般社団法人 全国保育士養成協議会保育士養成研究所
担当 事業調査課

〒171-8536 東京都豊島区高田 3-19-10

TEL : 03-3590-5571

E-mail : kenkyusho@hoyokyo.or.jp